

バリアフリーペンション
まついだ
森の家通信

No27 2019. 5. 10
NPO法人まついだ森の家
〒379-0211
安中市松井田町上増田670
TEL/FAX027-393-0655



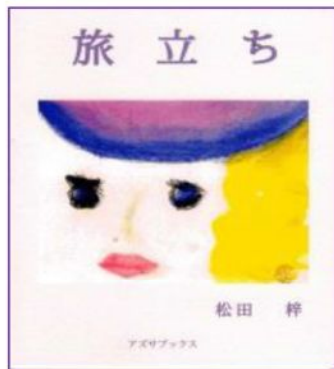
松本梓さんの詩集朗読会がまついだ森の家で開催されました→P2

目次

- P 2 松本梓詩集朗読会
- P 3 こんなお客様がいらっしゃいました
- P 4・5 森の家のいいとこってなんだろう???
- P 6 事務局便り
- P 7 会員ページ
- P 8 HELP US

2018.12.8

松田梓詩集朗読会 in 森の家



企画:内田康子
後援:まついだ森の家
朗読:坂本モチモチの会
ヴァイオリン演奏:山崎良輔

松田梓さんは、**脳性マヒ**という障がいをお持ちです。7歳の時に**指筆談**という、自分の思いを表現する方法を獲得しました。以後お母さんとの対話を通じて、今までに4冊の詩集を出しました。

4冊目の詩集「旅立ち」の表紙と挿絵を担当された内田康子さんは、松田梓さんと同じ障がいをお持ちです。森の家の長きにわたるお仲間です。

私の思い

私の思いを書かせてください

皆が思いを送るには

どうしたらいいでしょう？

私は、人それぞれが

他人を尊重することだと思います。

世界中には色々な人がいます。

健康な人もいれば、病気の人もいます

皆が相手のことを思いやれば

いい環境生まれます

どうか、私たち障害児に普通に接してください

「可哀想に」という目で見ないでください

お母さんにも、「大変でしょう」と

言わないでください。

私たちが幸せに暮らしていることを

分かって欲しいのです

そして、私が全ての人の幸せを願っていることも

(第三詩集「花のよう」から)

みんなお客様か
いっしょにいました

群馬県自閉症協会の親子合宿

「また来年も参加したい！」

初参加のTさん(中1)のお母さんから感想をお寄せいただきました。

夜のテラスバーベキュー 風の音や虫の声を聞きながら焼いて頂く新鮮な野菜とお肉は格別。温かいおにぎりや爽やかなミント水も美味しかったです。肉好きの娘が「もういらない」と言う位たくさん焼いて頂きました。



翌朝 美味しそうな出汁の香りで起床。朝食後の散歩は体を動かすことの嫌いな娘も、五感が刺激されリフレッシュしたのが、最後まで歩くことができました。遠くに見える妙義山、優雅に飛ぶパラグライダー、川のせせらぎ、何より空気が綺麗で癒されました。



親子でピザ作り体験 石窯で焼きたてのピザは、本格的な出来ばえで、あっという間にたいらげました。

帰り際に「あと10泊したい」と言った娘。テレビやゲームから離れて自然に触れることで、心身共に解放されたのだと思います。

毎年4月2日は国連の定めた「世界自閉症啓発デー」です。

発達障害啓発週間
4月2日から8日

セサミストリートのキャラクター「ジュリア」は、自閉症の特性を持つ女の子です



森の家の いいところ?? なんだろう???



親も亡くなり、帰る実家のない
入居者にとって、家に代わるお宿です。
(群馬県グループホーム職員)



心が安らぐ。他人との共同
生活は、やはりストレスもあります。
一週間滞在できて有難かったです。
(横浜グループホーム車イスのAさん)

な～んにも無いが、ありますよ、
風・お日様・地球の時間 All welcome!
(横浜 ヘルパーMさん)



ドイツの森にあるペンションを思いだ
させる、早朝、鶯の音がどこからかして、
ここは日本だと思ひ出させる。
(翻訳業Tさん)

心からの、気さくな、臨機応変なおもてなし。
やりたいことに寄り添って、こちらの無理も聞いてもらえます。
(東京都休養ホーム助成制度をご利用のPママ)



職員の同行なしに本人たち
だけで安心してお任せできる
旅館は、他にはありません。
(横浜 グループホーム世話人)

今35歳の自閉症の息子が、
10歳の時に始まった森の家。息子は、親や
兄弟ばかりでなく今や甥姪たちも一緒に森の家
お泊りをほんとに楽しみにしています。思春期の
大変な時期もここに来れば私もほっとできました。
息子の成長をずっと見守ってくれている人が
いる場所、私たち家族の心の拠り所です。
(横浜 自閉症Tさんの母)

都心の高級フレンチの
ようなお料理を出してくれます。
それが、いつも楽しみです。
(軽井沢の自然を求めて来るMさん)



特別なバリアフリー
サービスがあるわけじゃない。
どんな人も受け止める心が、
バリアを忘れさせてくれる。
(群馬県 福祉職)

奇異な動作、理解しにくい
こだわり行動、ずっと声がかたり、
寝なかったり、食べなかったり・・・でも
何があっても受け止めてもらえるので、
職員も本人も安心して寛げます。
(群馬県 施設長)

一年に一回、自由に友と旅に出る。
今年はペンション森の家に泊まった、周りには
なんにもない、ここはほんとの森の家。森の中
での会話はとても盛り上がった。楽しい旅だった。
来年も楽しい旅が待っている。
(藤沢グループホーム車イスのSさん)



赤い羽根共同募金の施設助成をいただいて
お風呂のボイラーと循環器を新しくすることが出来ました。

ありがとうございました。

まついだ森の家は
東京都障害者休養ホーム事業に
協力している宿泊施設です

東京都の障がい手帳をお持ちの方は
指定旅館への宿泊に対し、
一泊6490円の助成が受けられます。
(年間2泊まで)(付添は3250円)
どうぞご利用ください。

ミキサー食

お受けしています

障がい割引

一泊二食料金より1,000円を割引

大変申し訳ありませんが、10月1日より、料金の改訂を予定しております。
詳しくはHPでご確認の上、ご予約をお願いいたします。



内田康子

パステル画作品展
&
詩集「旅立ち」表紙・挿絵原画展

引き続き開催中

「わら山のある風景」

会費&寄付入金者 お名前 (2018.10.1~2019.3.31)

敬称略 あいうえお順

正会員

黒羽知代、佐藤貴雄、瀧澤久美子

賛助会員 2018年度分として

石井昭子、石原作知子、市村八千代、稲塚広美、上杉洋子、岡寿子、岡島春枝・佳樹、小口まり子、片山克司、金子由紀子、金子菜穂子・真梨子、神山朝子、川田明美、北岡三知男、熊谷充子、栗田俊昭、小暮栄子、児玉葉子、佐藤和枝、佐藤美重子、白石恵子、神保弘、高階ミチ、高柳茂子・昭男、中畝常雄・治子、中込勝子、長澤せつ子、中澤康子、中嶋晃彦、中林久子、萩原裕子、長谷裕美子、中村倫子、浜本洋・典子、原田てる子、東出桂子、平林紹代、広沢里枝子、深津弥恵子、藤尾孝枝、南順子、山村孝子、渡辺佳奈実

2019年度分 富樫真澄、山崎憲良

寄付

飯沼由紀子、石井征男・恵子、佐藤かほる、瀧澤久美子、多胡恵美、中嶋朗、松下蓉子、(有)ヒューマンインテグリティ、松井田教会

団体会員

(株)環境システムズ

(有)ヒューマンインテグリティ

(同)環境技術研究所

(NPO法人) Annakaひだまりマルシェ

(福)昭和ゆたか会ライフ

(福)かんな会かんなの里

物品寄付

吾妻明美、井口農園、池田敦、木下美幸、小坂橋和美、小崎りつ子、小宮清、小宮弥生、佐藤かほる、馬所啓子、平石敏博、福田耕二、黛丞、三木順一、三木洋子、吉田八重子、

(米、野菜、漬物、果物、デッキ塗装用塗料、バザー品、ジャム、餅、豆、銀杏、花、花木、デジカメ、LED電球、アウトドア用品 他)

ボランティア参加

石橋とも子、内田康子、大脇ゆり江、神部一祐、児玉葉子、小宮清、小宮弥生、坂本モチモチの会、佐藤修司、鈴木成就、須藤昇、多胡恵美、能登美津子、早川忠利、星野和二、山崎良輔、

(デッキ塗装、チラシ作成、通信編集&発送作業、草刈、チーズパーティー、朗読会、バザー、お客様外出支援)

変わらぬご支援を心より感謝いたします。

Welcome

自閉症の方
ウエルカム!

Break

疲れた時には
休息を!

Friendly

発達障がいの方に
フレンドリー!

HELP US.

Please

ミキサー食の方どうぞ!

Senior

ご高齢の方
お気がねなく!

資金的な理由から、まついだ森の家は閉館の危機にあります。

あなたのお力が必要です

ホームページ 「まついだ森の家」で検索
<http://www.normanet.ne.jp/~morinoie/>

Facebook H・Pからご覧いただけます
<https://www.facebook.com/kimizutsuchi>

メールアドレス ご意見お待ちしております
matsuida-morinoie-2007-npo@amber.plala.or.jp